

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○労働環境の充実

労働環境対策事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P234

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 勤労者福祉
施策の方針 労働環境の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者等

意図 労働問題への啓発を図るとともに、各種セミナー・相談などを通して就労支援を図るため。

効果 勤労者等の労働環境の向上及び就労促進

【 事業の内容 】

- ・ 労働需要調査を行い、基礎資料を得るとともに労働問題への啓発を図る。
- ・ 求職者等に向けた就労支援事業を行う。
- ・ 勤労者等に向けた労働相談等事業を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,721	150			12,571

<予算内訳>

11節	消耗品費	52
13節	就労困難若年者支援業務委託料	495
	就労困難若年者家族カウンセリング業務委託料	396
	メンタルヘルスカウンセリング業務委託料	159
	労働相談業務委託料	330
19節	湘南合同就職面接会実行委員会負担金	115
	協働事業負担金(働くまち鎌倉推進～キャリアのセカンドステップ～)	330
	生涯現役促進地域連携鎌倉協議会負担金	10,844

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費
◎勤労者福祉 ○労働環境の充実

勤労者福利厚生事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P235

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 勤労者福祉
施策の方針 労働環境の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者

意図 勤労者のために融資預託、その他の支援を行うため。

効果 勤労者の生活環境向上及び福祉の増進

【 事業の内容 】

- ・ 勤労者退職金共済機構等との新規契約者に掛金の一部を補助する。
- ・ 福利厚生事業を行う団体等に補助金を交付する。
- ・ 市内に居住、勤務している勤労者の生活の安定と福利厚生を増進を図るため、勤労者生活資金融資を実施する中央労働金庫に資金を預託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
31,313			30,000	1,313
<予算内訳>				
19節 中小企業退職金共済掛金補助金				300
三浦半島地域労働者福祉協議会補助金				530
県駐労福祉センター運営費補助金				33
労働祭補助金				300
鎌倉地区勤労者体育大会補助金				150
21節 中央労働金庫預託金				30,000

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎勤労者福祉 ○労働環境の充実

勤労者福祉支援事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P236

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 勤労者福祉
施策の方針 労働環境の充実

【 事業の目的 】

対象 勤労者

意図 湘南勤労者福祉サービスセンターの活動を支援するため。

効果 勤労者の福利厚生の実現

【 事業の内容 】

- ・ 中小企業勤労者の福利厚生の実現を目的として事業を行う湘南勤労者福祉サービスセンターへ負担金を交付する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
20,278				20,278

<予算内訳>

19節 湘南勤労者福祉サービスセンター運営事業費負担金

20,278

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費
◎勤労者福祉 ○労働環境の充実

技能振興事業【商工課】

令和2年度該当ページ:P237

【総合計画上の位置づけ】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 勤労者福祉
施策の方針 労働環境の充実

【事業の目的
対象 技能職者】

意図 技能職者の技術水準の向上や、社会的地位の向上を図るため。

効果 技能振興を図る。

【事業の内容】

- ・技能功労者等の表彰、技能祭の共催及び技能職団体連絡協議会の活動を支援することにより、技能振興を図る。

【事業費】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
430				430
<予算内訳>				
1節 技能者表彰選考委員会委員報酬 10人				30
8節 技能者表彰記念品等報償費				100
11節 消耗品費				30
19節 技能職団体連絡協議会補助金				270

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P238

【 対象となる職員 】

市民防災部商工課(勤労者福祉担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	26,853
・ 2節 給料 一般職	12,909
一般職職員 3人	
・ 3節 職員手当等	9,668
扶養手当	136
地域手当	1,958
通勤手当	248
超過勤務手当	910
休日給	40
期末勤勉手当	6,078
住居手当	118
児童手当	180
・ 4節 共済費	4,276
市町村職員共済組合負担金	

(款) 25 労働費 (項) 5 労働諸費 (目) 5 労働諸費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P239

【 対象となる職員 】
市民防災部商工課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	1,795
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	1,096
会計年度事務補助職員 1人	
・ 3節 職員手当等	233
期末手当	
・ 4節 共済費	322
社会保険料	304
雇用保険料	18
・ 9節 旅費	144
費用弁償	

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 5 農業委員会費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

農業委員会事務

【 農業委員会事務局 】

令和2年度該当ページ:P240

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 産業振興

施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 農業従事者等

意図 農地法等に基づく農地問題の公正円滑な処理、農地の農業上の利用増進、農業経営の合理化を行うため。

効果 鎌倉市に適した都市農業を目指す。

【 事業の内容 】

- ・ 農業委員会委員報酬の執行、遊休農地解消対策事業の実施など農業委員会に関する事務事業を行う。
- ・ 農地管理システムを運用し、市内農地について農地法に基づく適正な管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,042	7,830		77	7,135

<予算内訳>

1節	農業委員会委員報酬 13人	12,879
8節	収穫まつり入賞記念品	5
9節	農業委員費用弁償	43
	事務局職員普通旅費	65
11節	消耗品費	299
	農機具等修繕料	100
13節	農地管理システム地図データ変換業務委託料	110
14節	農地管理システム使用料	1,431
19節	農業委員会職員事務研究会負担金	10
	遊休農地解消対策協議会負担金	100

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 10 農業水産業総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P241

【 対象となる職員 】

都市整備部農水課

農業委員会事務局

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	72,689
・ 2節 給料 一般職	33,281
一般職職員 9人	
短時間勤務職員 1人	
・ 3節 職員手当等	27,245
扶養手当	737
地域手当	5,252
通勤手当	752
超過勤務手当	1,432
管理職手当	987
期末勤勉手当	15,064
住居手当	2,703
管理職員特別勤務手当	18
児童手当	300
・ 4節 共済費	12,163
市町村職員共済組合負担金	11,671
社会保険料	464
雇用保険料	28

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 10 農業水産業総務費
◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P242

【 対象となる職員 】
都市整備部農水課

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<予算内訳>		
職員給与費		1,481
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	848
	会計年度事務補助職員 1人	
・ 3節 職員手当等		181
	期末手当	
・ 4節 共済費		322
	社会保険料	304
	雇用保険料	18
・ 9節 旅費		130
	費用弁償	

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

農業振興運営事業

【 農水課 】

令和2年度該当ページ:P243

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 農業従事者等

意図 農業施策上必要な協議調整や事業を行い、農業経営の安定と農産物の安定供給を図るため。

効果 農業経営の安定と農産物の安定供給

【 事業の内容 】

- ・さがみ農業協同組合に鎌倉ブランド事業や秋の収穫まつり事業などに係る補助金を交付し、農業の振興を図る。
- ・鎌倉市農業振興ビジョンに基づく、農業の担い手の確保、遊休農地の解消及び国の施策に基づく担い手の育成・支援のための制度の円滑な運用を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,948	1,500		295	3,153

<予算内訳>

1節 鎌倉市農業委員選定委員会委員報酬 5人	156
8節 手広川水路清掃作業等報償費	97
11節 消耗品費	151
13節 地産地消推進パンフレット作成委託料	98
19節 農業関係団体負担金	496
農業振興事業費補助金	2,450
新規就農者確保支援事業交付金	1,500

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

市民農園事業

【 農水課 】

令和2年度該当ページ:P244

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民が野菜及び草花の栽培を通じて自然と触れ合い、農業への親しみ及び理解を深める機会を提供するため。

効果 市民が農作業を行うことにより、農業への理解が得られるとともに、農地のレクリエーション機能の活用が図られる。

【 事業の内容 】

- ・大船地区市民農園について、引き続き維持管理を行う。
- ・土地所有者が開設する市民農園の相談や支援を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,167			1,167	

<予算内訳>

8節 市民農園耕作指導報償費	504
13節 市民農園草刈等業務委託料	388
市民農園區画整備業務委託料	275

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

農道整備事業

【 農水課 】

※重点事業(事業CD:6-1-1-1)

令和2年度該当ページ:P245

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 農業従事者等

意図 農業生産基盤を整備し、生産性の向上、農業経営の安定化を図るため。

効果 生産性の向上、農業経営の安定化

【 事業の内容 】

・ 鎌倉農業振興地域整備計画に基づき、農道整備工事及び管理図面の作成を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
83,653	45,570	33,600		4,483

<予算内訳>

13節 管理図面作成業務委託料

735

15節 農道整備工事請負費

82,918

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

水産業振興運営事業

【 農水課 】

令和2年度該当ページ:P246

【 総合計面上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 漁業従事者等

意図 水産関係団体との連携を図るとともに、栽培漁業の推進などにより、漁業経営の安定化を図り、地域に即した漁業の振興を図るため。

効果 つくり育てる漁業の推進を支援することにより、水産業の振興を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 漁業協同組合等への補助金の交付、各種水産関連団体への参加等により、水産業が有する多面的機能の保全及び水産業の振興を図る。
- ・ 漁業者・学識経験者等から組織する委員会において、鎌倉市水産業振興計画の推進に関し調査審議を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,745				2,745

<予算内訳>

1節 鎌倉市水産業振興計画推進委員会委員報酬 8人	68
11節 消耗品費	77
19節 神奈川県水難救済会等負担金	300
漁業施設等災害支援金	500
鎌倉漁業協同組合事業費補助金	1,000
腰越漁業協同組合事業費補助金	500
水産多面的機能発揮対策事業補助金	300

(款) 30 農林水産業費 (項) 5 農業水産業費 (目) 15 農業水産業振興費

◎産業振興 ○農業・漁業の振興

漁港施設管理事業

【 農水課 】

令和2年度該当ページ:P247

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 農業・漁業の振興

【 事業の目的 】

対象 漁業従事者等

意図 腰越漁港施設の良好な維持管理を行うため。

効果 円滑な漁業活動の推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 漁港施設維持運営計画及び機能保全計画に基づき、漁港施設の維持管理を行う。
- ・ 腰越海岸の飛砂防止のための海浜整地業務など漁港区域内海岸の維持管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,506			2,080	2,426

<予算内訳>

11節	漁港施設等維持修繕料	636
	漁港施設案内板修繕料	59
	腰越漁港公衆トイレ修繕料	1,083
13節	腰越海岸海浜整地業務委託料	2,728

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 5 商工総務費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

商工運営事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P249

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 商工業の振興、物産振興を図るため。

効果 地域産業を振興し、雇用の創出と税収の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市商工業振興計画の策定を行う。
- ・ 萩市、上田市、足利市及び鎌倉市の特産品を一堂に集め、それぞれの物産と観光を市民に紹介する姉妹都市物産展を開催する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
847			390	457

<予算内訳>

1節 商工業振興計画推進委員会委員報酬 7人	216
11節 消耗品費	93
13節 姉妹都市物産展設営等委託料	426
姉妹都市物産展仮設電源設置等委託料	62
姉妹都市物産展チラシ作成業務委託料	50

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 5 商工総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P250

【 対象となる職員 】

共生共創部地域共生課(消費生活担当)

市民防災部商工課(商工担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	58,620
・ 2節 給料 一般職	27,086
一般職職員 7人	
短時間勤務職員 1人	
・ 3節 職員手当等	22,070
扶養手当	633
地域手当	4,455
通勤手当	373
超過勤務手当	1,055
管理職手当	1,973
期末勤勉手当	12,069
住居手当	912
児童手当	600
・ 4節 共済費	9,464
市町村職員共済組合負担金	9,297
社会保険料	128
雇用保険料	39

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 5 商工総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P251

【 対象となる職員 】
共生共創部地域共生課
市民防災部商工課

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	16,746
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	12,477
会計年度事務補助職員 2人	
統括消費生活相談員 2人	
消費生活相談員 4人	
・ 3節 職員手当等	2,723
期末手当	
・ 4節 共済費	322
社会保険料	304
雇用保険料	18
・ 9節 旅費	1,224
費用弁償	

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

中小企業支援事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P252

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 中小企業者等

意図 市内の中小企業者等の健全な発展及び振興を図るため。

効果 地域産業を振興し、雇用の創出と税収の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 制度融資を利用した際に支払う信用保証料について、その一部を補助することにより、中小企業者等の負担軽減を図る。
- ・ 経営安定資金融資を利用した際に支払う利子について、その一部を補助することにより、中小企業者等の負担軽減を図る。
- ・ 市の制度融資を実行するための原資となる資金を金融機関へ預託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
311,400			311,004	396

<予算内訳>

19節 信用保証料補助金	7,500
経営安定資金融資利子補給金	3,900
21節 中小企業融資預託金	300,000

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費
◎産業振興 ○商工業振興の充実

商工会議所助成事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P253

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 市内の商工業の改善・発達を図ることを目的とした、商工会議所の運営と事業を支援するため。

効果 地域産業を振興し、雇用の創出と税収の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 商工業の総合的な改善・発達と社会一般の福祉の増進を目的とする商工会議所の運営及び事業に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
14,667				14,667

<予算内訳>

19節 商工会議所運営費補助金	6,935
商工業振興事業等補助金	553
中小企業経営支援事業補助金	7,179

商店街振興事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P254

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
 分野 産業振興
 施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 商店街団体

意図 商店街団体が行う各種事業に対して支援を行い、商店街の活性化を図るため。

効果 地域産業を振興し、雇用の創出と税収の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 専門家の助言を必要とする商店街団体に対してアドバイザーを派遣し、助言・指導を行う。
- ・ 鎌倉市商店街連合会の組織強化と活性化を支援する。
- ・ 商店街団体の街路灯及び電飾アーチの電気料金の一部を助成する。
- ・ 商店街団体が実施する売上の増加が見込まれる事業、地域住民との交流が見込まれる事業等に要する経費の一部を助成する。
- ・ 商店街団体が実施する共同施設の設置に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,673				18,673

<予算内訳>

8節	商店街アドバイザー謝礼	200
19節	商店街連合会補助金	1,710
	商店街街路灯等維持管理費補助金	8,000
	商店街活性化事業費補助金	5,038
	商店街共同施設設置費補助金	3,725

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

商工業振興事業

【 商工課 】

※重点事業(事業CD:6-1-2-1)

令和2年度該当ページ:P255

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 事業者等

意図 創業支援、新規に立地する企業に対する支援、市内における企業の設備投資及び中小企業者の経営革新に対する支援等を行い、商工業の振興を図るため。

効果 地域産業を振興し、雇用の創出と税収の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・地域の資源を活用して創業する事業や新しい商品・技術の開発、サービスの提供を行う事業に要する経費の一部を助成する。
- ・鎌倉テレワーク・ライフスタイル研究会の活動として、テレワークに関する研究、情報発信等を行う。
- ・市内事業者が情報発信・交流することができるサイトを運営する。
- ・企業誘致活動の推進を図る協議会に加入し、情報の収集及び発信並びに関係機関との連携を図る。
- ・公益財団法人神奈川産業振興センターが実施する経営アドバイザー派遣事業の利用者が支払う費用の一部を助成する。
- ・市内事業者が実施する地域及び地球環境との共存・共生を図るための施設整備事業に要する経費の一部を助成する。
- ・中小企業者が実施する人材育成事業、産業財産権取得事業、展示会等出展事業などの経営基盤強化事業に要する経費の一部を助成する。
- ・企業が市内に立地する際に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,516			19,516	
<予算内訳>				
1節 商工業元気アップ事業選定委員会委員報酬 4人				62
13節 企業情報発信・交流サイト運営委託料				803
19節 神奈川県企業誘致促進協議会負担金				41
商工業元気アップ事業費補助金				2,000
経営アドバイザー派遣事業補助金				110
環境共生施設整備費補助金				3,000
経営基盤強化事業費補助金				1,500
企業立地整備費等補助金				12,000

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 10 商工業振興費

◎産業振興 ○商工業振興の充実

公衆浴場助成事業

【 商工課 】

令和2年度該当ページ:P256

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 産業振興
施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 公衆浴場業者

意図 公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。

効果 公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、
更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
500				500

<予算内訳>

19節 公衆浴場設備整備費補助金 500

伝統鎌倉彫振興事業

商工課

令和2年度該当ページ:P257

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
 分野 産業振興
 施策の方針 商工業振興の充実

【 事業の目的 】

対象 伝統鎌倉彫事業協同組合

意図 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う各種事業を支援することにより、鎌倉彫産業の振興を図る。

効果 鎌倉で唯一「伝統的工芸品」として指定されている鎌倉彫の高度な技術の伝承と地場産業としての振興を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉彫振興事業所の維持管理を行う。
- ・ 伝統的工芸品産業の振興を図る団体に加入し、情報収集を図る。
- ・ 伝統鎌倉彫事業協同組合が行う鎌倉彫創作展、小・中学生の体験教室等に要する経費の一部を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,132			1,030	3,102
<予算内訳>				
11節 鎌倉彫振興事業所光熱水費				500
鎌倉彫振興事業所維持修繕料				300
12節 鎌倉彫振興事業所消防用設備保守点検手数料				24
13節 鎌倉彫振興事業所警備委託料				117
19節 伝統的工芸品産業振興協会負担金				50
伝統鎌倉彫振興事業補助金				3,141

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 15 消費生活対策費

◎消費者対策 ○安心な消費生活の実現

消費者自立支援事業

【 地域共生課 】

令和2年度該当ページ:P258

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 消費者対策
施策の方針 安心な消費生活の実現

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消費者被害を未然に防ぐなどの啓発を行うとともに、商品・サービスの購入に係る苦情を受けるため。

効果 消費者被害防止、食の安全などの情報を市民に向けて伝え、また消費者の苦情相談に対し、あつせん、助言、調停などを通じ被害の救済を図ることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消費者被害を未然に防ぐため、消費生活講座、移動教室や広報紙への掲載などによる啓発を行う。
- ・ 消費生活相談員による消費生活に関する苦情相談、助言を行い、解決が困難なものについては消費生活紛争調停委員会の調停に付する。
- ・ 事業者等と連絡協力体制である「くらし見守りネットワーク」を構築し、市民の日常生活の変化から消費者被害等を発見、早期の支援につなぐ。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,296	218			1,078

<予算内訳>

1節	消費生活委員会委員報酬 8人	82
	消費生活紛争調停委員会委員報酬 3人	30
8節	暮らしのニュース執筆謝礼	50
9節	消費生活相談員費用弁償	99
11節	消耗品費	72
	印刷製本費	150
12節	電信料	40
13節	消費生活相談員助言委託料	297
	<u>くらし見守りネットワーク取組ステッカー作成業務委託料</u>	316
	<u>くらし見守りネットワーク取組チラシ作成業務委託料</u>	120
19節	消費生活相談員研修負担金	40

(款) 35 商工費 (項) 5 商工費 (目) 15 消費生活対策費

◎消費者対策 ○安心な消費生活の実現

エシカル消費推進事業

【 地域共生課 】

※重点事業(事業CD:6-4-1-1)

令和2年度該当ページ:P259

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 消費者対策
施策の方針 安心な消費生活の実現

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消費している商品やサービスの生産背景を知ることにより、人と社会、地球環境、地域のことを考慮した消費行動の理解促進に向け、エシカル消費の普及啓発を図るため。

効果 エシカル消費の理解を深めることにより、人と社会、地球環境、地域のことを考慮した消費行動ができる。

【 事業の内容 】

- ・エシカル消費推進のため、講座などによる啓発を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,289	644			645

<予算内訳>

8節	講座講師等謝礼	250
11節	消耗品費	19
	印刷製本費	100
13節	エシカル事業者マップ(電子版)作成業務委託料	920

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 5 観光総務費

◎観光 ○観光振興の推進

観光運営事業

観光課

令和2年度該当ページ:P260

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 観光
施策の方針 観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光基本計画の推進を図るとともに、他の自治体と連携し、広域的な観光振興を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 第3期鎌倉市観光基本計画の推進及び進行管理を行う。
- ・ 他の自治体・関係団体との連携により、パンフレットの作成等広域観光の情報発信や情報交換等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,919				1,919

<予算内訳>

1節 鎌倉市観光基本計画推進委員会委員報酬 9人	150
11節 消耗品費	209
19節 三浦半島観光連絡協議会負担金	1,000
神奈川県観光振興対策協議会等負担金	560

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 5 観光総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

令和2年度該当ページ:P261

【 対象となる職員 】

市民防災部観光課・大河ドラマ担当

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	97,394
・ 2節 給料 一般職	41,172
一般職職員 11人	
・ 3節 職員手当等	41,024
扶養手当	1,657
地域手当	6,739
通勤手当	992
超過勤務手当	6,547
休日給	183
管理職手当	2,088
期末勤勉手当	19,248
住居手当	2,490
児童手当	1,080
・ 4節 共済費	15,198
市町村職員共済組合負担金	

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 5 観光総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P262

【 対象となる職員 】
市民防災部観光課

【 職員給与費 】 (単位:千円)

<予算内訳>		
職員給与費		7,015
・ 1節 報酬	会計年度任用職員 会計年度事務補助職員 9人	5,059
・ 3節 職員手当等	期末手当	932
・ 4節 共済費		322
	社会保険料	304
	雇用保険料	18
・ 9節 旅費		702
	費用弁償	

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光振興の推進

観光振興事業

観光課

※重点事業(事業CD:6-2-1-1)

令和2年度該当ページ:P263

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 多様な観光プログラムと最新の観光情報を提供するとともに、市民・事業者のホスピタリティの向上と観光客のモラルの向上を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・点字マップやバリアフリーマップを作成し、観光マップ等の充実を図り、観光客への適切な情報提供を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,196			1,920	9,276
<予算内訳>				
11節 消耗品費				425
印刷製本費				1,164
12節 運搬料				3
13節 観光マップ「鎌倉」作成業務委託料				990
外国語版パンフレット作成業務委託料				1,551
課外事業ガイド作成業務委託料				568
点字マップ作成委託料				3,000
19節 車いす観光バリアフリーマップ作成事業等負担金				615
駅前ガイド事業負担金				2,880

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光振興の推進

観光振興支援事業

【 観光課 】

令和2年度該当ページ:P264

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 観光
施策の方針 観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光事業者、観光団体、市民・市民団体等様々な観光主体が一体となり、地域全体で観光振興を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉ビーチフェスタ、俳句&ハイク等に負担金を交付し、本市の観光振興の充実を図る。
- ・ 地元の関係団体等と連携し、大河ドラマを契機とした観光振興による地域の活性化や、短期集中的に発生する混雑への対策などに取り組む。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
324,262				324,262

<予算内訳>

19節 俳句&ハイク事業負担金	486
鎌倉ビーチフェスタ事業負担金	1,045
大河ドラマ推進協議会負担金	322,731

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光振興の推進

観光協会支援事業

【 観光課 】

令和2年度該当ページ:P265

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 観光
施策の方針 観光振興の推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市観光協会・観光客等

意図 様々な観光主体のネットワークの中心となり、観光宣伝と観光客誘致を行う鎌倉市観光協会の支援を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の観光に係る様々な情報を効果的に発信するため、観光ウェブサイトの運営を連携して行い、観光客の利便性の向上を図る。
- ・ 鎌倉市観光協会の運営や鎌倉まつり、薪能等の事業に対する支援を行い、本市の観光振興の充実を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,934				49,934

<予算内訳>

19節 インターネットを活用した情報発信事業負担金	3,866
鎌倉市観光協会運営費等補助金	46,068

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光基盤の整備・充実

観光案内所運営事業

【 観光課 】

令和2年度該当ページ:P266

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち
分野 観光
施策の方針 観光基盤の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 観光客等

意図 観光案内業務を通じて観光客の利便性向上を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

・ JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営を委託し、観光客に対し適切な情報提供を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
23,715			990	22,725

<予算内訳>

12節 電信料	120
13節 観光案内所業務委託料	21,491
14節 観光案内所ブース賃借料	1,980
観光案内所デジタルサイネージ使用料	64
19節 観光案内所電気使用料負担金	60

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 10 観光振興費

◎観光 ○観光基盤の整備・充実

観光施設整備事業

観光課

※重点事業(事業CD:6-2-2-1)

令和2年度該当ページ:P267

【総合計画上の位置づけ】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 観光基盤の整備・充実

【事業の目的】

対象 観光客等

意図 観光基盤施設を整備し、観光客が安全で快適に観光できる受入環境の整備を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【事業の内容】

- ・観光客の誰もが安全で快適に観光できるように、観光案内板等の新設・改修・修繕や、公衆トイレの修繕、ハイキングコースの安全確保等観光客の受入環境の整備を行う。
- ・東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、更なる増加が予想される外国人観光客の利便性向上を目指し、屋内型Wi-Fi接続設備の設置補助や屋外型Wi-Fi接続設備の維持管理を行う。

【事業費】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
28,873				28,873
<予算内訳>				
11節 消耗品費				91
光熱水費				1,628
公衆トイレ等維持修繕料				6,547
12節 電信料				845
備品倉庫消防設備点検手数料				14
13節 ハイキングコース等観光施設整備業務委託料				1,078
観光案内板等作成委託料				2,385
屋外型Wi-Fi接続設備保守委託料				871
公衆トイレし尿処理委託料				1,695
極楽寺駅公衆トイレ清掃業務委託料				2,409
天園ハイキングコース復旧業務委託料				6,950
公共汚水ます設置業務委託料				1,749
14節 由比ガ浜大通り公衆トイレ賃借料				1,122
屋外ライブカメラ等賃借料				239
19節 ハイキングコースパトロール事業等負担金				750
屋内型Wi-Fi接続設備整備補助金				500

(款) 40 観光費 (項) 5 観光費 (目) 15 海水浴場費

◎観光 ○観光基盤の整備・充実

海水浴場運営事業

観光課

令和2年度該当ページ:P268～269

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 活力ある暮らしやすいまち

分野 観光

施策の方針 観光基盤の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 海水浴客等

意図 海水浴場の公衆衛生、危険防止及び秩序保持を図るため。

効果 観光消費の増大による既存産業の活性化、雇用機会の拡大等の経済的効果や、市民の誇りや郷土愛の醸成、観光客の定住促進等の社会的効果を通じて、地域の活性化につながる。

【 事業の内容 】

- ・ 海水浴場開設に必要な施設・設備を整備する。
- ・ なぎさの整地、監視業務等を実施し安全確保を図る。
- ・ 安心で快適な海水浴場を実現するため、警備員の配備や啓発看板の設置を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
118,741			12,000	106,741
<予算内訳>				
11節 消耗品費				266
燃料費				14
印刷製本費				106
光熱水費				15
12節 電信料				142
13節 海水浴場監視業務等委託料				34,805
砂防柵設置・撤去及びなぎさ整地業務委託料				6,688
コースロープ設置及び撤去業務委託料				1,542
仮設木橋設置等委託料				2,942
海水浴場水道管敷設等委託料				732
仮設木橋材料保管・運搬業務委託料				418
看板作成委託料				504
海水浴場開き式会場設営等委託料				166
海水浴場関連廃棄物処理委託料				54
海水浴場警備業務委託料				12,786
海水浴場水質調査業務委託料				73
ごみ箱設置業務委託料				638
ごみ収集庫運搬・保管業務委託料				412
海岸整地業務委託料				1,320
バリアフリービーチ対応業務委託料				601
電気設備等設置業務委託料				5,200
ごみ資源化回収業務委託料				6,184
ごみ収集・運搬業務委託料				22,711
14節 監視所・仮設トイレ等賃借料				18,810
腰越海水浴場コインロッカー建物賃借料				1,132
19節 海水浴場監視業務用電気・水道使用料負担金				480

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎防災・安全 ○防災・減災対策の充実

がけ地対策事業

【 みどり公園課 】

※重点事業(事業CD:5-1-1-2)

令和2年度該当ページ:P270

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 防災・減災対策の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の保護を図るため。

効果 防災工事を施工し市民の保護を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 既成宅地におけるがけ崩れや土砂の流出等による災害の発生を防ぐため、防災工事費及び伐採工事費の一部を助成する。
- ・ 急傾斜地崩壊危険区域の指定の促進を図り、県が行う急傾斜地防災工事事業費の約2割を負担する。
- ・ 防災工事費に対する借り入れ利子の半額を助成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
112,449		70,200		42,249
<予算内訳>				
11節 消耗品費				70
19節 急傾斜地防災工事負担金				78,100
神奈川県治水砂防協会等負担金				229
既成宅地等防災工事費補助金				34,000
既成宅地等防災工事費利子補給金				50

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎防災・安全 ○危機管理対策

放射性物質測定事業

【 浄化センター 】

令和2年度該当ページ:P271

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 危機管理対策

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 放射性物質の測定を行い、市民生活の安全を図るため。

効果 給食食材等の放射性物質の測定を行うことにより、市民生活の安全を確保する。

【 事業の内容 】

- ・ 学校や保育園の給食食材等の放射性物質を測定する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,967				1,967

<予算内訳>

11節 放射性物質測定用消耗品費(液体窒素等)	570
放射性物質測定装置修繕料	1,034
13節 放射性物質測定装置点検委託料	363

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道(水)路調査事業

【 道水路調査課 】

令和2年度該当ページ:P272

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 道路整備
施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な市民生活の基礎となる道路・水路整備を的確に行うための道路・水路の境界確定を行うほか、狭あい道路を拡幅整備することにより、防災・交通等都市機能の向上を図るため。

効果 道路・水路との境界が未確定の箇所をなくし、市内全域の道路・水路の管理区域を確定することでの的確な整備・管理を行うとともに、道路の後退用地を確保し、拡幅することで、安全で住みよいまちを実現する。

【 事業の内容 】

- ・境界確定申請に基づき現地調査を実施する。測量委託業者を選定し、土地所有者との立会を行い、境界の確定後、境界確定図を作成する。
- ・市道の狭あい道路拡幅整備事業の申請を受け、測量業務を行い、道路用地を取得する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
62,084	3,183		16,795	42,106

<予算内訳>

11節 消耗品費	923
12節 横浜地方法務局資料閲覧等手数料	10
13節 境界確定等測量・調査業務委託料	51,150
17節 狭あい道路拡幅用地等購入費	10,000
道水路用地購入費	1

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路台帳整備事業

【 道水路調査課 】

令和2年度該当ページ:P273

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 道路整備
施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路法で調製及び保管が義務付けられている道路台帳の整備を行い、道路管理上の基礎的事項を総括して把握するため。

効果 良好な道路管理が可能となり、住民サービスの向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 道路状況の経年変化に伴う道路台帳の補正や認定路線網図の補正を行う。
- ・ 亡失や位置ずれ等が生じた既存境界点や基準点の復元等及び開発等における境界点の設置を行う。
- ・ 道路・水路等の境界確定図等を管理・交付するための土地境界確定図管理システムを運用する。
- ・ 境界復元や開発等の境界設置に使用する境界杭等を購入する。
- ・ 地籍調査事業(街区境界調査)により、道路・水路等の官有地と民有地との境界確定を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
76,771	17,721		49,581	9,469
<予算内訳>				
11節 消耗品費				686
13節 境界杭復元等業務委託料				35,000
道路台帳補正及び認定路線網図作成等業務委託料				11,550
土地境界確定図管理システム保守業務委託料				614
座標変換システム導入支援委託料				198
地籍調査事業測量等業務委託料				23,628
基準点測量業務委託料				1,397
14節 土地境界確定図管理システム賃借料				3,698

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路施設管理事業

【 道水路管理課 】

令和2年度該当ページ:P274

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路機能を良好に保持するため。

効果 多様化する生活環境や市民等の安全性・快適性の向上を図るため、常に良好で円滑な道路機能の保持を図る。

【 事業の内容 】

- ・道路利用者の安全性・快適性を保ち良好で円滑な道路機能を保持するための業務を行う。
- ・道水路許認可等を管理するための道路等占用管理システムを運用する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
134,648			93,881	40,767
<予算内訳>				
11節 消耗品費				579
燃料費				1
光熱水費				8,422
道路管理施設維持修繕料				10,166
12節 電信料				700
路上放置自動車リサイクル料				15
道路賠償補償保険料				853
13節 鎌倉駅通り抜け地下道展示ケース等清掃業務委託料				79
鎌倉駅西口広場周辺清掃業務委託料				203
鎌倉駅道路管理施設清掃等業務委託料				850
鎌倉駅通り抜け地下道排水ポンプディーゼルエンジン保守点検業務委託料				109
鎌倉駅通り抜け地下道制御盤装置保守点検及び水槽清掃業務委託料				150
大船駅道路管理施設清掃業務委託料				4,341
大船駅管理施設警備監視業務委託料				18,271
大船駅監視設備保守管理業務委託料				660
大船駅エレベーター等保守管理業務委託料				9,449
北鎌倉隧道の通行禁止に伴う歩行者誘導業務委託料				14,332
道路維持業務委託料				10,194
路上放置自動車処理業務委託料				10
道路損傷等通報システム関連業務委託料				89
14節 大船駅西口ペDESTリアンデッキ用地賃借料				1,542
大船駅西口公共広場用地賃借料				40,639
道路占用等管理システム賃借料				9,856
軽自動車賃借料				456
19節 大船駅西口エスカレーター本体及び制御装置電気料負担金等				682
22節 道路事故賠償金				2,000

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

街路照明灯事業

【 道水路管理課 】

令和2年度該当ページ:P275

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 道路整備
施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 夜間等の通行車両や市民等の安全確保のため。

効果 道路の街路照明灯の良好な維持管理を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 既存の街路照明灯の維持修繕等を行い、市民が安全な生活を送れるまちづくりを図る。
- ・ 安全な通行を確保するために街路照明灯の設置整備を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
36,504			14,015	22,489

<予算内訳>

11節 市内街路照明灯電気料	16,870
街路照明灯維持修繕料	4,690
13節 街路照明灯新設委託料	291
街路照明灯柱点検業務委託料	10,000
14節 LED街路照明灯賃借料	4,653

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P276

【 対象となる職員 】

総務部公的不動産活用課(公的不動産維持担当)

都市景観部のうち都市調整課・開発審査課・建築指導課・みどり公園課(がけ地対策担当)

都市整備部のうち都市整備総務課(都市整備総務担当)・道水路管理課・道水路調査課・

作業センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	719,008
・ 2節 給料 一般職	332,013
一般職職員 87人	
短時間勤務職員 4人	
・ 3節 職員手当等	267,114
扶養手当	9,568
地域手当	53,020
通勤手当	9,462
超過勤務手当	15,890
休日給	15
管理職手当	11,864
特殊勤務手当	50
期末勤勉手当	147,762
住居手当	15,402
管理職員特別勤務手当	111
児童手当	3,970
・ 4節 共済費	119,881
市町村職員共済組合負担金	118,032
社会保険料	1,650
雇用保険料	199

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P277

【 対象となる職員 】

総務部公的不動産活用課

都市景観部のうち都市調整課・建築指導課・みどり公園課

都市整備部のうち道水路管理課・道水路調査課・作業センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	53,377
・ 1節 報酬	36,913
会計年度任用職員	
会計年度事務補助職員 21人	
会計年度公共施設調査設計業務等補助員 3人	
開発等許認可指導員 1人	
危険ブロック塀指導等補助職員 2人	
・ 3節 職員手当等	7,847
期末手当	
・ 4節 共済費	4,161
社会保険料	3,939
雇用保険料	222
・ 9節 旅費	4,456
費用弁償	

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

○行財政運営 ○行財政運営

設計事務

【 公的不動産活用課 】

※重点事業(事業CD:0-2-1-5)

令和2年度該当ページ:P278

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方
分野 行財政運営
施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全・快適な施設利用の促進及び維持管理費用(ランニングコスト)削減を図るため。

効果 安全・快適な施設利用、経済的な施設管理及び建物の長寿命化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 建築積算システム機器の賃借及び保守を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,806				6,806

<予算内訳>

11節 消耗品費	1,705
印刷製本費	82
13節 外壁調査業務委託料(鎌倉生涯学習センター)	704
外壁調査業務委託料(御成町在宅福祉サービスセンター)	187
14節 建築積算システム機器賃借料	2,496
営繕積算システム賃借料	1,632

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

土木管理運営事務

【 都市整備総務課 】

令和2年度該当ページ:P279

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方
分野 行財政運営
施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 部内各課

意図 事務事業の円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の進行管理及び連絡調整を行うことにより、安全で快適な生活環境の整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 部内の一般会計に係る予算要求、執行管理、決算・監査に関する事項を行う。
- ・ 旅費及び郵便料の執行管理、工事の進行管理など部内の庶務を行う。
- ・ 道路施設の維持管理に必要なシステムの運用等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,020				9,020

<予算内訳>

11節 一般文具等消耗品費	81
13節 道路施設維持管理共同システム台帳情報入力業務委託料	8,030
14節 道路施設維持管理共同システム使用料	909

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 5 土木総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

作業センター事業

【 作業センター 】

令和2年度該当ページ:P280

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 行財政運営

施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 安全で円滑な交通の確保、親しみやすい河川・緑地等の形成を図る。

【 事業の内容 】

・道路、河川、緑地等の維持補修及び側溝、管水路の浚渫を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
153,603				153,603
<予算内訳>				
11節 消耗品費				2,515
作業用車両燃料費				2,071
光熱水費				134
道路管理施設等維持修繕料				33,140
電話機器等維持修繕料				598
備品修繕料				500
作業用車両修繕料				4,240
医薬材料費				39
12節 電信料				908
消防設備保守点検等手数料				22
13節 上町屋資材置場警備委託料				102
残土処分委託料				4,838
カーブミラー設置業務委託料				3,500
高圧洗浄による排水管路等浚渫清掃業務委託料				10,999
道路側溝等浚渫汚泥運搬処分業務委託料				4,500
道路・河川清掃等業務委託料				48,000
14節 維持補修用重機賃借料				5,087
16節 補修用原材料費				32,000
19節 法定講習負担金				8
22節 補填金				1
賠償金				1
27節 自動車重量税				400
*カーブミラー整備事業 委託料 3,500千円 (カーブミラー設置18箇所)				
・カーブミラー設置要望(令和2年(2020年)12月28日現在)				
市内全域 14 箇所 (地域別)鎌倉地区 5箇所 玉縄地区 1箇所 深沢地区 3箇所				
大船地区 4箇所 腰越地区 1箇所				
・令和2年度 直営工事による交通安全施設補修実績(令和2年(2020年)12月28日現在)				
カーブミラー等補修(面修正等):市内各所 122箇所				
交通安全施設等補修(ガードレール・車止め等):市内各所 47箇所				

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費

◎防災・安全 ○防災・減災対策の充実

建築相談事業

【 建築指導課 】

※重点事業(事業CD:5-1-1-3)

令和2年度該当ページ:P282

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 防災・減災対策の充実

【 事業の目的 】

対象 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建ての住宅・2世帯住宅・店舗併用住宅(いずれも在来工法で木造2階建て以下)・マンション等

意図 当該建築物等を所有する市民の安全を図るため。

効果 建築物等の安全性に対する市民の防災意識の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 窓口で耐震相談を受け、希望者に現地耐震診断を行い、診断費用を補助する。
- ・ 木造住宅の耐震改修工事や防災ベッド等の設置を行った場合の費用を補助する。
- ・ 危険ブロック塀等の除却及び除却後にフェンスの設置を行った場合の費用を補助する。特に通学路を重点的に補助する。
- ・ 共同住宅等への耐震改修アドバイザーの派遣及びマンションの耐震診断費用を補助する。
- ・ 耐震改修促進計画に位置付けられた、耐震診断義務路線に接する一定の高さ以上の建築物の耐震診断費用を補助する。
- ・ 耐震診断義務路線に接する一定の高さ以上の木造建築物を耐震改修及び除却した場合の費用を補助する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
75,770	47,365			28,405
<予算内訳>				
8節 耐震改修アドバイザー派遣事業謝礼				102
11節 消耗品費				106
印刷製本費				33
13節 耐震相談業務委託料				355
19節 現地耐震診断補助金				3,685
木造住宅耐震改修工事費等補助金				16,000
危険ブロック塀等対策事業補助金				39,717
マンション耐震診断補助金				1,500
避難路沿道建築物耐震診断補助金				10,872
避難路沿道木造建築物耐震化補助金				3,000
防災ベッド等設置事業費補助金				400

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費
◎市街地整備 ○市街地整備の推進

都市調整運営事務

【都市調整課】

令和2年度該当ページ:P283

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 計画的な土地利用によるまちづくりの推進のため。

効果 災害に強く、市民の福祉を高め、かつ環境保全に配慮した安全で快適なまちづくりの実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市開発事業における手続及び基準等に関する条例等に関する業務を行う。
- ・ 開発事業等に係る公共施設管理者の同意及び協議に基づく協議書に関する業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
468				468
<予算内訳>				
9節 会計年度任用職員費用弁償				2
11節 消耗品費				461
19節 神奈川県九市開発許可研究協議会負担金				5

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費
◎市街地整備 ○市街地整備の推進

開発審査事務

【 開発審査課 】

令和2年度該当ページ:P284

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 開発事業者等

意図 開発許可制度等を活用して、安全で住みやすい宅地の造成、秩序ある都市づくりを図るため。

効果 安全で快適な住環境の創造を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市計画法及び宅地造成等規制法による各種申請等の受付、審査、許可書の交付を行う。
- ・開発行為、宅地造成工事の完了検査及び検査済証の交付を行う。
- ・神奈川県開発審査会案件を付議する。
- ・開発許可等の違反に対する是正指導及び措置を行う。

【 事業費 】 (単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
318			318	
<予算内訳>				
11節 消耗品費				163
開発登録簿複写、カラーコピー等印刷製本費				155

(款) 45 土木費 (項) 5 土木管理費 (目) 10 建築指導費
 ◎市街地整備 ○市街地整備の推進

建築指導事務

【 建築指導課 】

令和2年度該当ページ:P285

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 市街地整備
 施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 建築確認申請者等

意図 建築物の安全の確保を図るため。

効果 安心して住める建築物の確保

【 事業の内容 】

- ・ 建築確認申請等に関する事務及び建築基準法に基づく許認可等に関する業務を行う。
- ・ 建築審査会に関する事務及び各種協議会等に関する業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,237			9,077	160

<予算内訳>

1節	建築審査会委員報酬 3人	288
	建築審査会専門委員報酬 3人	128
9節	建築審査会委員等費用弁償	32
11節	消耗品費	422
	印刷製本費	33
12節	鎌倉市建築審査会等会議録作成業務筆耕翻訳料	220
	特定行政庁団体賠償責任保険保険料	50
13節	特殊建築物等定期報告業務委託料	6,223
	長期優良住宅及び低炭素建築物の認定に係る技術的審査業務委託料	264
14節	建築行政共用データベースシステム利用料	1,133
	公会堂等使用料	4
19節	神奈川建築コンクール負担金	105
	神奈川県建築物震後対策推進協議会負担金	156
	日本建築行政会議等負担金	179

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 5 道路橋りょう総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路橋りょう管理運営事業

【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P286

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 土木総合情報管理システム保守及び機器等の管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
36,298				36,298

<予算内訳>

11節 消耗品費	910
印刷製本費	16
備品修繕料	50
12節 電信料	302
筆耕翻訳料	253
13節 土木総合情報管理システム保守委託料	8,063
工事資材単価調査業務委託料	373
14節 土木総合情報管理システム機器賃借料	21,638
市町村システム使用料	3,960
電子複写機賃借料	733

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 5 道路橋りょう総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P287

【 対象となる職員 】

まちづくり計画部都市計画課(交通安全担当)

都市整備部道路課(整備担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	122,751
・ 2節 給料 一般職	53,338
一般職職員 15人	
短時間勤務職員 2人	
・ 3節 職員手当等	50,347
扶養手当	2,288
地域手当	8,492
通勤手当	1,456
超過勤務手当	9,639
休日給	118
管理職手当	987
期末勤勉手当	23,719
住居手当	2,148
児童手当	1,500
・ 4節 共済費	19,066
市町村職員共済組合負担金	18,167
社会保険料	848
雇用保険料	51

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 5 道路橋りょう総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P288

【 対象となる職員 】

まちづくり計画部都市計画課

都市整備部道路課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	12,063
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	8,657
会計年度事務補助職員 3人	
交通安全教育主任指導員 1人	
交通安全教育指導員 2人	
・ 3節 職員手当等	1,838
期末手当	
・ 4節 共済費	644
社会保険料	608
雇用保険料	36
・ 9節 旅費	924
費用弁償	

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎総合交通 ○交通環境の整備

交通安全対策事業

【

都市計画課

】

令和2年度該当ページ:P289

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 交通環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 交通環境の改善を図り、関係機関等との連携により、交通安全教育をはじめ各種交通安全対策を推進し交通事故による死傷者数の減少を図るため。

効果 交通事故及び死傷者の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市の交通安全を推進するため、市内交通関係機関及び団体相互の連絡を密にし、総合的・効果的な交通安全対策を推進し、交通事故防止を図るための各種事業を実施する。
- ・スクールゾーンの交通安全対策として、カラー舗装等を実施する。
- ・富士見町駅下横断歩道に、交通誘導員を通学時間帯に配置する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,634			5	19,629
<予算内訳>				
8節 自転車教室指導員謝礼				512
9節 交通安全教育指導員費用弁償				9
11節 消耗品費				424
12節 交通安全教室損害保険料				19
13節 スクールゾーン対策業務委託料				6,500
富士見町駅下交通誘導業務委託料				645
19節 鎌倉市交通安全対策協議会補助金				11,200
鎌倉交通安全協会補助金				160
大船交通安全協会補助金				160
22節 交通安全教室参加者賠償金				5

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎総合交通 ○交通環境の整備

放置自転車防止事業

【 都市計画課 】

令和2年度該当ページ:P290

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 交通環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 自転車等の放置防止により市民等の通行の安全、災害時の緊急活動の円滑化を図るため。

効果 駐輪場整備及び放置自転車等の警告移動を行い、市民等の通行の安全を図る。

【 事業の内容 】

- ・駐輪場への誘導及び放置自転車等に対する警告や、警告後も移動しない放置自転車等の移動を委託する。
- ・歩行者の安全な通行を確保するため、放置しづらい環境づくりを推進する。
- ・市が管理する駐輪場の巡回管理及び放置自転車等保管場所の管理を委託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
57,398			23,584	33,814

< 予算内訳 >

1節	鎌倉市自転車等駐輪場指定管理者選定委員会委員報酬 5人	156
11節	消耗品費	22
	光熱水費	280
	放置自転車等保管場所等維持修繕料	409
12節	電信料	42
13節	放置自転車等対策関連設備設置等業務委託料	459
	放置自転車等防止対策業務委託料	46,455
14節	稲村ガ崎自転車等駐輪場土地使用料	355
	鎌倉駅西口第1自転車等駐輪場等土地使用料	2,187
16節	駐輪場修繕用原材料費	103
19節	(仮称)稲村ガ崎自転車等駐輪場整備事業負担金	6,930

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

交通安全施設維持事業

【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P291

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

効果 交通の円滑化、安全性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・道路ラインの補修等を行い交通事故防止を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,711				6,711

<予算内訳>

11節 ガードレール塗装等維持修繕料

470

カラー舗装等維持修繕料

1,741

13節 道路ライン等設置業務委託料

4,500

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 8 交通安全施設費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

交通安全施設整備事業

【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P292

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

効果 交通の円滑化、安全性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・交通安全施設を改修し、安全で円滑な交通を確保するとともに、通学路の安全対策を実施する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
51,392	5,850	36,600		8,942

<予算内訳>

13節 交通安全対策施設検討業務委託料(市道031-000号線) 4,763

15節 交通安全対策施設工事請負費 29,777

内訳

梶原三丁目15番先外(市道046-000号線外)歩道段差等改善 6,248

浄明寺六丁目5番先(市道038-015号線)歩道段差等改善 10,021

津西一丁目9番先外(市道202-093号線外)転落防止柵等設置 6,105

梶原二丁目1番先(市道047-066号線)植栽帯改良等 7,403

交通安全施設整備工事請負費 16,852

内訳

常盤863番地先(市道027-000号線)歩道整備 8,822

笛田五丁目5番先(市道025-080号線)歩道整備 8,030

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 10 道路維持費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路維持補修事業

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-1)

令和2年度該当ページ:P293

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

・道路の維持補修を行い、安全で円滑な交通を確保し、事故防止に努める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
392,085	1,100	301,700		89,285
<予算内訳>				
11節 道路維持修繕料				10,200
13節 崩落土砂処分等業務委託料				12,200
大船駅東口ペデストリアンデッキ長寿命化修繕計画策定業務委託料				2,497
路面下空洞追跡調査業務委託料				5,291
斜面崩落対策詳細設計業務委託料				16,104
北鎌倉隧道安全対策検討業務委託料				18,590
北鎌倉隧道安全対策工事実施計画検討業務委託料				11,000
14節 工事用仮駐車場賃借料				450
15節 道路維持修繕工事請負費				291,354
内訳				
大船一丁目10番先(市道059-013号線)舗装打換				35,442
材木座三丁目15番先外(市道001-000号線)舗装切削				19,657
七里ガ浜二丁目20番先(市道015-000号線)舗装工、階段補修工				38,192
小町一丁目1番先外(市道027-010号線外)タイル舗装、舗装打換				33,935
小町一丁目5番先(市道032-000号線)遮熱性舗装				40,337
台二丁目9番先(市道209-080号線)側溝蓋取替工				11,715
玉縄四丁目1番先(市道053-000号線)防護柵工				59,796
鎌倉山三丁目18番先外(市道055-000号線)舗装切削				27,280
舗装打換・排水整備等要望箇所				25,000
19節 JR北鎌倉駅仮改札開設工事等負担金				22,631
横断歩道橋維持修繕工事負担金(小袋谷歩道橋)				1,768

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 15 道路新設改良費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路新設改良事業

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-2)

令和2年度該当ページ:P294

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境及び生活環境の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・大規模住宅地等の道路改良整備工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
89,166	7,310	73,700		8,156

<予算内訳>

13節	路面性状調査業務委託料	13,783
	荏柄天神参道整備設計業務委託料	5,940
15節	大規模住宅地等道路改良整備工事請負費	69,443
	内訳	
	小袋谷二丁目22番先(市道213-023号線)舗装打換	10,549
	今泉台四丁目26番先外(市道061-068号線外)舗装打換	29,040
	手広四丁目18番先外(市道040-000号線外)舗装打換	29,854

(款) 45 土木費 (項) 10 道路橋りょう費 (目) 20 橋りょう維持費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

橋りょう維持補修事業

【 道路課 】

※重点事業(事業CD:5-4-1-3)

令和2年度該当ページ:P295

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全な交通を確保するための施設保全を図る。

【 事業の内容 】

- ・劣化が著しい箇所の補修等を行い、安全な交通を確保する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
161,143	51,300	97,300		12,543
<予算内訳>				
11節 橋りょう維持修繕料				1,500
13節 橋りょう点検調査業務委託料				22,913
橋りょう補修修繕設計業務委託料(古川橋外4橋)				21,780
15節 橋りょう維持修繕等工事請負費				114,950
内訳				
大町二丁目7番先(魚町橋)伸縮装置等補修				16,148
浄明寺五丁目5番先(西泉水橋)高欄等補修				19,448
台一丁目2番先(新富岡橋)橋面防水等補修				79,354

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 5 河川総務費

◎下水道・河川 ○河川の整備・管理

河川管理運営事業

【 道水路管理課 】

令和2年度該当ページ:P296

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 下水道・河川
施策の方針 河川の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 河川維持管理協力団体等

意図 河川管理事業の円滑な推進を図るため。

効果 協力団体と連携し、良好な水辺環境を目指し、親しまれる川づくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 河川の良い環境を維持するため、河川の清掃及び目視による生態系調査等を協力団体に依頼する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,488			723	765

<予算内訳>

8節 河川維持管理協力団体報償費	240
11節 消耗品費	19
14節 浸水対策排水施設用地土地賃借料	1,229

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 5 河川総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

令和2年度該当ページ:P297

【 対象となる職員 】

都市整備部下水道河川課(河川担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	33,167
・ 2節 給料 一般職	15,391
一般職職員 4人	
・ 3節 職員手当等	12,279
扶養手当	663
地域手当	2,408
通勤手当	579
超過勤務手当	594
休日給	27
期末勤勉手当	7,113
住居手当	635
児童手当	260
・ 4節 共済費	5,497
市町村職員共済組合負担金	

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 5 河川総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

令和2年度該当ページ:P298

【 対象となる職員 】
都市整備部下水道河川課

職員給与費

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	1,795
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	1,096
会計年度事務補助職員 1人	
・ 3節 職員手当等	233
期末手当	
・ 4節 共済費	322
社会保険料	304
雇用保険料	18
・ 9節 旅費	144
費用弁償	

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 10 河川維持費

◎下水道・河川 ○河川の整備・管理

河川維持補修事業

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-2-1)

令和2年度該当ページ:P299

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 河川の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るとともに、市民等に親しまれる河川づくりを進めるため。

効果 河川護岸の崩壊等を未然に防ぐことや、市民等に親しまれる河川づくりを目指す。

【 事業の内容 】

- ・ 浸水被害解消に向け、雨水排水施設(普通河川滝ノ川)の維持修繕工事を行う。
- ・ 準用河川の浚渫を行う。
- ・ 準用河川の除草、枝払いを行う。
- ・ 浸水被害解消に向け、大塚川から新川への分水事業用地の取得を行う。
- ・ 神奈川県河川協会へ参加し、その活動により治水及び利水事業の促進を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
27,827			1,913	25,914

<予算内訳>

11節	河川管理施設等維持修繕料	4,890
13節	準用河川浚渫業務委託料	3,200
	準用河川除草・枝払い等業務委託料	4,500
	大塚川から新川への分水用地不動産鑑定評価業務委託料	110
15節	河川維持修繕工事請負費(普通河川滝ノ川)	15,000
19節	神奈川県河川協会負担金	127

(款) 45 土木費 (項) 15 河川費 (目) 10 河川維持費

◎下水道・河川 ○河川の整備・管理

雨水施設維持管理事業

【 下水道河川課 】

令和2年度該当ページ:P300

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 河川の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。

効果 雨水調整池について、良好な状態を保持する。

【 事業の内容 】

- ・ 雨水調整池の浚渫を行う。
- ・ 監視カメラの設置を行う。
- ・ 河川の氾濫等により発生する浸水をシミュレーションにより想定し、洪水ハザードマップの基となる洪水浸水想定区域図を作成する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
38,261				38,261
<予算内訳>				
11節 消耗品費				87
印刷製本費				17
雨水調整池管理施設維持修繕料				479
備品修繕料				55
13節 雨水調整池浚渫業務委託料				2,640
河川等監視カメラ・架台等据付業務委託料				750
洪水浸水想定区域図作成業務委託料				32,600
14節 河川等監視カメラ・データ使用料				1,633

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎みどり ○緑の保全等

緑政運営事業

【みどり公園課】

令和2年度該当ページ:P301

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 緑の基本計画に沿った施策展開による計画を実現するため。

効果 緑の基本計画に基づき、種々の施策を展開し、緑豊かな都市環境の形成と市民の安全・快適な生活の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 緑の保全、創造等、緑政の重要事項に対して方向付けを行うため緑政審議会の開催等を行う。
- ・ 鎌倉市緑の基本計画の改訂を行う。

【 事業費 】		(単位:千円)		
事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,677			10	1,667
< 予算内訳 >				
1節 緑政審議会委員報酬 10人				306
緑化推進専門委員報酬 1人				408
緑地維持管理相談専門委員報酬 1人				102
9節 緑地維持管理相談専門委員交通費				12
11節 消耗品費				54
印刷製本費				613
19節 森林協会等負担金				182

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎みどり ○緑の保全等

緑化啓発事業

【みどり公園課】

令和2年度該当ページ:P303

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 緑の基本計画の周知を図り、市民と連携して緑の環境づくりを推進するため。

効果 緑地等の保全、管理活動を市民と連携して推進し、市域全体を緑豊かにすることにより、これまで確保してきた緑地や都市公園等の機能を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 市民との連携による緑の環境づくりを推進するため、緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業に関する業務を委託する。
- ・ 敷地が道路に接する部分を新たに緑化する者に補助金を交付する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,823				3,823
<予算内訳>				
13節 緑化啓発に関する業務委託料				1,650
19節 まち並みのみどりの奨励事業補助金				933
まち並みのみどりの奨励事業補助金(危険ブロック塀等対策事業分)				1,240

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎みどり ○緑の保全等

緑地保全事業

【みどり公園課】

令和2年度該当ページ:P304

【 総合計画上の位置づけ 】
将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】
対象 市民等

意図 美観上優れた樹木・樹林・生け垣の指定や、秩序ある市街地形成に必要な樹林地に対し、所有者の同意を得て、緑地保全契約を締結して保全するため。

効果 貴重な歴史的遺産と融合した緑地や豊かな自然環境を保全する。

- 【 事業の内容 】
- ・ 緑の基本計画に沿って確保した緑地のうち、荒廃が進むおそれのある樹林地等を質的に向上させるための整備業務を委託する。
 - ・ 保存樹木、樹林、生け垣の所有者を支援するため、奨励金を交付する。
 - ・ 市街化区域にある緑地を保全するため、土地所有者と緑地保全契約を締結し奨励金を交付する。
 - ・ 民有緑地を将来にわたり良好に保全するため、当該緑地の所有者等に対し維持管理に要した費用の一部を助成する。
 - ・ 寄附金を緑地保全基金に積み立てる。

【 事業費 】		(単位:千円)		
事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
95,451			24,294	71,157
<予算内訳>				
8節	市民緑地愛護会報償費			45
13節	確保緑地の適正整備委託料			2,000
	(仮称)緑政業務支援GIS保守業務委託料			198
	(仮称)市民の身近な森づくり事業委託料			3,000
19節	保存樹木奨励補助金			603
	保存樹林奨励補助金			12,615
	保存生け垣奨励補助金			820
	緑地保全契約奨励補助金			8,822
	(仮称)民有緑地維持管理助成事業補助金			52,922
25節	緑地保全基金新規積立金			700
	緑地保全基金利子積立金			26
	緑地保全基金寄附等積立金			13,700

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎みどり ○緑の保全等

風致保存会助成事業

【みどり公園課】

令和2年度該当ページ:P305

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史的景観と豊かな自然環境を後世に伝えるために活動している(公財)鎌倉風致保存会の組織の充実を図り、自主的運営の強化を図るため。

効果 会員(市民等)と連携した緑の環境づくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉風致保存会を運営するための補助金を交付する。
- ・ 鎌倉市風致保存基金に積み立てた一般からの寄附金を鎌倉風致保存会へ寄附金として交付する。

【 事業費 】		(単位:千円)		
事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,582			16,200	10,382
<予算内訳>				
19節 風致保存会運営費補助金				10,382
25節 風致保存基金寄附等積立金				8,100
26節 風致保存会寄附金				8,100

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎みどり ○緑の保全等

樹林維持管理事業

【 みどり公園課 】

令和2年度該当ページ:P306

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 緑の保全等

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 良好な状態の樹林地を保育しようとするため。

効果 樹木の健全な生育と生態系を含む豊かなみどり空間を市民に提供する。

【 事業の内容 】

- ・対象樹林地の枝払いや枯損木・倒木の処理、除間伐などの業務を委託する。
- ・令和3年度の実施予定地区は、大町・材木座地区である。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,741				13,741

<予算内訳>

13節 樹林維持管理委託料

13,741

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎みどり ○都市公園の整備・管理

緑地維持管理事業

【 みどり公園課 】

令和2年度該当ページ:P307

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 みどり
施策の方針 都市公園の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 防災等に配慮しつつ、樹木伐採等を行うことにより、良好な緑地の維持管理を図るため。

効果 より適確な植生管理を行うことにより良質な樹林地の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 緑地の枝払いや倒木の恐れのある樹木の伐採等を行う。
- ・ 大雨等による災害を未然に防ぐため、落石防止網設置等の防災工事を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
66,436		6,900		59,536

<予算内訳>

11節	消耗品費	7
	光熱水費	60
	管理施設維持修繕料	500
12節	電信料	48
	緑地に関する賠償補償保険等保険料	1,164
13節	緑地維持管理委託料	55,337
	常盤山緑地警備委託料	102
15節	緑地維持管理工事請負費	9,218

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎みどり ○都市公園の整備・管理

緑地維持管理計画推進事業

【

みどり公園課

】

※重点事業(事業CD:3-1-2-1)

令和2年度該当ページ:P308

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 予防保全型管理への転換と防災対策の視点による計画的な緑地の維持管理を図るため。

効果 市有緑地のライフサイクルコストの縮減と安全性の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 緑地の枝払いや倒木の恐れのある樹木の伐採等を行う。
- ・ 落石防護柵やフェンス等、緑地に設置された施設の更新、修繕を年次計画に基づき行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,901				7,901

<予算内訳>

11節 管理施設維持修繕料	4,901
13節 緑地維持管理委託料	3,000

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎都市景観 ○良好な都市景観の形成

都市景観形成事業

【 都市景観課 】

令和2年度該当ページ:P309

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
分野 都市景観
施策の方針 良好な都市景観の形成

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 景観法の活用により、開発行為や建築行為等に対する景観誘導、市民・事業者への普及・啓発・支援、行政の先導的な都市景観形成事業の推進を図るため。

効果 古都としての風格を基調とし、地域の特性を生かした都市景観を守り、つくり、育てることにより、潤いと安らぎのある快適なまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 古都としての風格ある都市景観形成を推進するための調査や助成などを行う。
- ・ 景観計画、景観地区等による良好な景観の形成を推進する。
- ・ 屋外広告物の規制についての普及啓発を行うとともに、鎌倉市屋外広告物条例の制定を含めた適正な規制・誘導策の検討を行う。
- ・ 景観上重要な建造物等の保存活用を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
31,393			28,181	3,212

<予算内訳>

1節	景観審議会委員報酬 10人	306
8節	景観アドバイザー等報償費	102
11節	消耗品費	47
	印刷製本費	672
	旧村上邸各所修繕料	541
12節	筆耕翻訳料	134
	違反屋外広告物除却協力員ボランティア保険料	12
13節	違反屋外広告物運搬処分業務委託料	41
	庭園等管理(樹木管理)作業委託料(旧村上邸)	639
	景観重要建築物等指定プレート製作設置等委託料	501
	若宮大路・小町通り景観形成ガイドライン運用支援業務委託料	713
19節	景観重要建築物等助成金	3,000
25節	旧村上邸貸家料積立金	1,914
	景観重要建造物等保全基金運用利子積立金	41
	景観重要建造物等保全基金寄附等積立金	22,730

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎都市景観 ○歴史的風土の保存

風致地区事務

【 都市景観課 】

令和2年度該当ページ:P310

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 都市景観

施策の方針 歴史的風土の保存

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市の風致の維持、歴史的風土の保存、緑地の保全を図るため。

効果 「鎌倉」の環境の維持

【 事業の内容 】

- ・ 風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務及び特別緑地保全地区内行為許可事務を行う。
- ・ 歴史的風土保存区域内行為届出受理事務及び近郊緑地保全区域内行為届出受理事務を行う。
- ・ 歴史的風土特別保全地区内行為許可申請書の神奈川県への経由事務及び同許可に関する調整を行う。
- ・ 古都保存法の啓発及び歴史的風土特別保全地区での行為許可、制限等について周知を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
302	150			152

<予算内訳>

11節 消耗品費	53
印刷製本費	115
風致地区内標柱維持修繕料	99
19節 古都保存連絡協議会負担金	35

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎生活環境 ○快適な生活環境の保全

海浜保全事業

【 環境保全課 】

令和2年度該当ページ:P311

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 快適な生活環境の保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 海浜の保全と活用を図るため。

効果 樹林地、河川、海浜を一体としたネットワークにおいて海浜の環境と景観の保全を図る。安全で快適に過ごせる空間づくりと海浜の活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・海浜保全に係る業務、神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援業務を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
464				464
<予算内訳>				
11節 消耗品費				30
既存車止め等維持修繕料				154
12節 諸手続等手数料				5
13節 海岸の障害物処分等業務委託料				5
19節 サーフ90ライフセービング事業負担金				270

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

古都中心市街地整備事業

市街地整備課

令和2年度該当ページ:P312

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 豊かな歴史的遺産と良好な自然環境を活かし、市民・来訪者が快適に共存できる風格と活力ある古都鎌倉の顔を再生・創造するため。

効果 鎌倉駅周辺地域を中心とする古都中心市街地のまちづくりについて、目標や課題を共有し、古都鎌倉の玄関口として多くの市民・来訪者が快適に共存できる魅力的な空間の創出に向けた検討を進める。

【 事業の内容 】

- ・ 古都鎌倉の玄関口にふさわしいまちづくりの構想について、地元町内会・商店会・公共的団体等と協議調整を進める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
68				68

<予算内訳>

8節 技術アドバイザー謝礼

68

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅周辺整備事業

【 市街地整備課 】

令和2年度該当ページ:P313

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想」に基づいて、大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、大船駅南部、大船駅西口などの各地区において、都市基盤施設や都市環境の整備を推進するため。

効果 「大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想」に定めた地区の将来像の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 大東橋周辺、鎌倉芸術館周辺、大船駅南部などの各地区のまちづくり基本方針等に基づき指導や助言等を行うとともに、必要に応じて支援を行う。
- ・ 「砂押川桜保全再生計画」に基づく、住民主体の保全再生活動の支援を行う。
- ・ 大船駅東口第2地区市街地再開発事業区域内の下水道管未接続箇所における臭気問題の改善に向けた検討を進める。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,109			3	1,106

<予算内訳>

8節	技術アドバイザー等謝礼	24
9節	会計年度任用職員費用弁償	2
11節	消耗品費	281
12節	火災保険料	2
15節	大船駅笠間口広場整備工事請負費	800

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

市街地整備課

【 事業の内容 】

- 【事業費】

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,090				12,090

＜予算内訳＞

28節 繰出金

12,090

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

深沢地域整備事業

深沢地域整備課

※重点事業(事業CD:5-2-1-1)

令和2年度該当ページ:P315

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉駅周辺、大船駅周辺と並ぶ第三の都市拠点の形成を図るため。

効果 全市的な課題や少子高齢化社会に対応したまちづくりが実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 将来のまちづくりの指針となる「深沢地区まちづくりガイドライン」の策定に向けた検討を行う。
- ・ 土地区画整理事業の専門家の支援を受け、権利者との合意形成を図るとともに、事業計画認可に向けた資料作成及び事業推進に伴う関係機関協議等を行う。
- ・ 土地区画整理事業計画認可に向けた調整検討を行う。
- ・ 深沢地域整備事業用地の維持管理を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
72,441			40,507	31,934

<予算内訳>

1節	深沢地区まちづくりガイドライン策定委員会委員報酬 10人	240
	深沢地区まちづくりガイドライン策定業務企画等提案審査会委員報酬 3人	64
8節	技術アドバイザー謝礼	170
9節	事務補助嘱託員費用弁償	3
11節	消耗品費	417
	深沢地域整備事業用地維持修繕料	600
13節	深沢地区土地区画整理事業支援業務委託料	23,463
	深沢地域整備事業用地管理業務委託料	2,794
	深沢地区まちづくりガイドライン策定業務委託料	29,865
	事業計画認可図書等作成関連業務委託料	14,355
19節	湘南地区整備連絡協議会負担金	100
	新駅設置協議会負担金	40
	慶應義塾大学SFC研究所xSDGコンソーシアム負担金	330

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

都市計画運営事務

【

都市計画課

】

令和2年度該当ページ:P316

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 市街地整備
施策の方針 市街地整備の推進

【 事業の目的 】

対象 市全域の土地利用・まちなみ

意図 都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって市域の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため。

効果 まちづくりの基本理念である「くらしに自然・歴史・文化がいきる古都鎌倉」(鎌倉市都市マスタープランより)を目指す。

【 事業の内容 】

- ・都市計画に関する事項の調査・審議のため都市計画審議会を運営するとともに、都市計画の決定・変更、都市計画事業の認可等の手続を行う。
- ・都市計画関連情報の更新に伴う都市計画図等の修正・印刷を行い、活用・販売する。
- ・人口減少や少子高齢化社会に対応し、持続可能なまちづくりを実現するため、コンパクトシティ形成に向けた取組みの一環として、立地適正化計画を令和元年度から3か年で策定する。
- ・令和2年9月の改正都市再生特別措置法施行に伴い、立地適正化計画防災指針を作成する。
- ・都市計画業務支援システムを活用する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
37,942	13,177		300	24,465
<予算内訳>				
1節 都市計画審議会委員報酬 13人				528
11節 消耗品費				261
印刷製本費				2,002
13節 都市計画業務支援システム保守業務委託料				671
都市計画関連データ等修正業務委託料				847
都市計画情報提供サービス運用委託料				264
立地適正化計画策定業務委託料				9,031
都市計画基礎調査業務委託料				16,621
立地適正化計画防災指針作成業務委託料				7,282
14節 都市計画業務支援システム用機器賃借料				385
説明会用会場使用料				40
19節 県都市計画実務担当者連絡協議会負担金				10

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎総合交通 ○交通環境の整備

交通環境整備事業

【 都市計画課 】

令和2年度該当ページ:P317

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 総合交通
施策の方針 交通環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・市内の交通実態を把握し交通対策上の基礎資料とするため、交通状況(渋滞・交通量)に関するデータを収集する。
- ・「パークアンドライド」及び「鎌倉フリー環境手形」について、関係事業者との調整を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,902			1	1,901

<予算内訳>

11節 消耗品費	805
印刷製本費	495
パークアンドライド案内看板維持修繕料	399
19節 三浦半島地域広域幹線道路整備促進期成同盟等負担金	203

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎総合交通 ○交通環境の整備

交通体系整備事業

【 都市計画課 】

※重点事業(事業CD:5-3-1-1)

令和2年度該当ページ:P318

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 総合交通
施策の方針 交通環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 公共交通機関における利便性の向上を図るとともに、慢性化する交通渋滞の解消や交通事故の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市交通計画検討委員会(市民、交通事業者等で構成)を開催し、鎌倉地域の地区交通計画の策定に向けた取組を進める。
- ・ 歩行者尊重道路について、沿線住民等と協議しながら、歩行者等の安全対策を実施する。
- ・ 鎌倉市交通計画検討委員会特別委員会(国・県の行政機関等で構成)を開催するとともに、国の鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会と連携し、自動車利用の抑制策に関する検討や、(仮称)鎌倉ロードプライシングにおける技術的側面や法的側面の条件整理、補助制度の活用等に関する協議調整を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
33,065				33,065
<予算内訳>				
1節 交通計画検討委員会委員報酬 46人				378
交通計画検討委員会特別委員会委員報酬 9人				230
8節 交通政策専門員等報償費				268
9節 交通計画検討委員会委員費用弁償				13
11節 消耗品費				73
印刷製本費				1,000
歩行者尊重道路整備等修繕料				500
13節 鎌倉市交通計画検討委員会及び歩行者尊重道路整備に係る				
資料作成等業務委託料				3,140
短期的観光渋滞対策関連調査業務委託料				10,000
交通需要管理検討業務委託料				6,900
(仮称)鎌倉ロードプライシング関連調査業務委託料				10,000
シンポジウム運営業務委託料				500
14節 シンポジウム会場等使用料				63

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎総合交通 ○交通環境の整備

新交通システム等整備事業

【 都市計画課 】

※重点事業(事業CD:5-3-1-2)

令和2年度該当ページ:P319

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 総合交通

施策の方針 交通環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだすため。

効果 次世代型のモビリティを見据え、高齢者、障害者、子どもなど交通弱者に配慮し、すべての人にとって快適な移動環境を創造する。

【 事業の内容 】

- ・ 交通不便地域等において、新たな交通システムの導入に向けた検討及び実証実験を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,577	6,037		500	2,040

<予算内訳>

1節	(仮称)鎌倉市地域公共交通会議等委員報酬 6人	310
8節	学識者等謝礼	85
9節	(仮称)鎌倉市地域公共交通会議等委員費用弁償	25
11節	消耗品費	82
	印刷製本費	500
	光熱水費	50
12節	保険料	220
13節	運行業務等委託料	5,000
14節	(仮称)鎌倉市地域公共交通会議等会場使用料	25
	車両賃借料	2,280

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

国県道対策運営事務

【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P321

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市計画法、道路法等に基づき国県道の整備・改良を促進し、良好な道路交通機能等の向上を達成するため。

効果 交通渋滞の緩和、災害時を含む緊急活動の円滑化を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市計画道路腰越大船線(大船立体)関連事業に関する協議・調整を行う。
- ・国・県等が施工する都市計画道路等に関する協議・調整を行う。
- ・供用中の国・県道に関する住民要望に対応する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
74				74

<予算内訳>

11節 消耗品費	17
14節 会場使用料	3
19節 関東国道協会等負担金	54

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

国県道対策事業

【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P322

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 道路整備

施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業の促進を図るため。

効果 神奈川県及び市民等との連絡調整を行うことにより、都市計画道路腰越大船線(大船立体)事業の円滑な実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・都市計画道路腰越大船線(大船立体)関連事業や、国・県が施工する都市計画道路等の事務事業の円滑な執行を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
23				23
<予算内訳>				
11節 一般文具等消耗品費				23

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費
◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

道路整備計画等運営事務 【 道路課 】

令和2年度該当ページ:P323

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 道路整備
施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。

効果 交通の円滑化、安全の確保等、交通環境の向上及び都市景観等の生活環境の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・神奈川県都市計画街路事業促進協議会に加入し、その活動により都市計画道路の整備の促進を図る。また、無電柱化を推進する市区町村長の会に加入し、政府・民間等との連携・協力を図り、より一層の推進を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
48				48
<予算内訳>				
19節 神奈川県都市計画街路事業促進協議会負担金				45
無電柱化を推進する市区町村長の会負担金				3

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎道路整備 ○道路・橋りょうの整備・維持管理

街路樹維持管理事業

【 みどり公園課 】

令和2年度該当ページ:P324

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 道路整備
施策の方針 道路・橋りょうの整備・維持管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 街路樹の適度な生育等を促し、緑豊かな道路空間の形成とまち並みを整え、市民との協働により適切な管理を行うため。

効果 まち並みを整えるとともに潤いある道路空間を提供し、公園緑地等と連携したみどりのネットワークの形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 街路樹を市民自らが守り育てる活動を行っている街路樹愛護会を支援するため、報償金の支給を行う。
- ・ 街路樹の維持管理を委託する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
26,961				26,961

<予算内訳>

8節	街路樹愛護会報償費	1,350
13節	大船駅東口花壇維持管理委託料	1,045
	街路樹維持管理委託料	24,266
19節	協働事業負担金	300

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P325

【 対象となる職員 】

環境部環境保全課(環境保全担当)

まちづくり計画部のうち市街地整備課(市街地整備担当)・深沢地域整備課・

都市計画課(交通安全担当を除く)

都市景観部のうち都市景観課・みどり公園課(がけ地対策担当を除く)

都市整備部のうち道路課(国県道対策担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費 482,005

・ 2節 給料 一般職 217,050

一般職職員 60人

短時間勤務職員 1人

・ 3節 職員手当等 184,849

扶養手当 7,164

地域手当 34,904

通勤手当 5,893

超過勤務手当 14,560

休日給 149

管理職手当 8,456

期末勤勉手当 98,304

住居手当 11,213

管理職員特別勤務手当 126

児童手当 4,080

・ 4節 共済費 80,106

市町村職員共済組合負担金 79,903

社会保険料 128

雇用保険料 75

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 5 都市計画総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P326

【 対象となる職員 】

まちづくり計画部のうち市街地整備課・深沢地域整備課・都市計画課

都市景観部のうち都市景観課・みどり公園課

都市整備部道路課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	11,277
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	7,671
会計年度事務補助職員 6人	
・ 3節 職員手当等	1,632
期末手当	
・ 4節 共済費	966
社会保険料	912
雇用保険料	54
・ 9節 旅費	1,008
費用弁償	

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

都市整備総務課

令和2年度該当ページ:P327

- ・下水道事業会計への繰出金を支出する。

(単位:千円)

2,822,798

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園の整備・管理

公園維持管理事業

【 みどり公園課 】

令和2年度該当ページ:P328

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な維持管理を図るため。

効果 適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委託する。
- ・ 公園施設長寿命化計画により、計画的な補修更新等の維持管理を実施するとともに、地域の特性や市民ニーズに対応した公園の創造を図る。
- ・ 都市公園行政に関する最新の動向等について、情報収集や他自治体との意見交換、国県に対する要望活動等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
367,310		14,000	20,469	332,841
<予算内訳>				
11節 消耗品費				393
維持修繕料				29,628
12節 ボランティア保険料				16
13節 都市公園(笛田公園及び鎌倉広町緑地を除く)指定管理料				215,557
都市公園(笛田公園)指定管理料				24,625
鎌倉広町緑地指定管理料				27,600
児童遊園等管理委託料				9,862
公園維持管理委託料(公園施設長寿命化計画分)				6,864
公園維持管理委託料				6,622
鎌倉海浜公園稲村ガ崎地区広場護岸補修設計委託料				6,556
東勝寺橋ひぐらし公園復旧設計業務委託料				9,064
鎌倉海浜公園坂ノ下地区レストハウス耐震診断等業務委託料				3,817
14節 源氏山公園用地賃借料				1,000
児童遊園土地賃借料				13,021
笛田公園用地、緩衝緑地土地賃借料				4,800
梶原六本松公園土地賃借料				3,594
15節 西田幾多郎博士歌碑設置工事請負費				4,191
19節 日本公園緑地協会等負担金				100

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園の整備・管理

公園整備事業

【 みどり公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-2)

令和2年度該当ページ:P329

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ (仮称)山崎・台峯緑地等の供用開始に向けて、樹林管理等を行う。
- ・ (仮称)山崎・台峯緑地等の供用開始に向けて、整備工事等を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
94,429	18,300	37,400	200	38,529

< 予算内訳 >

11節	消耗品費	765
	光熱水費	681
12節	電信料	244
	ボランティア活動保険料	10
13節	都市公園等整備事業用地維持管理等業務委託料	7,699
	(仮称)山崎・台峯緑地管理事務所警備委託料	260
	(仮称)山崎・台峯緑地(風致公園)管理業務委託料	13,701
15節	(仮称)山崎・台峯緑地(風致公園)整備(土木)工事請負費	55,418
	山ノ内宮下小路緑地整備工事請負費	9,476
19節	水道加入金	264
	岩瀬下関防災公園用地費管理者負担金一般財源相当額償還	5,911

(款) 45 土木費 (項) 20 都市計画費 (目) 20 公園費

◎みどり ○都市公園の整備・管理

公園用地取得事業

【 みどり公園課 】

※重点事業(事業CD:3-1-2-3)

令和2年度該当ページ:P330

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 みどり

施策の方針 都市公園の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公園緑地等の適切な整備を図るため。

効果 公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ (仮称)山崎・台峯緑地用地を取得し、早期開園を目指す。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
108,424	34,800	62,600		11,024

<予算内訳>

11節 消耗品費	110
印刷製本費	200
13節 (仮称)山崎・台峯緑地用地(都市緑地)不動産鑑定評価等業務委託料	1,567
公共嘱託登記業務委託料	2,038
17節 (仮称)山崎・台峯緑地(都市緑地)用地購入費	104,509

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○住環境の整備

市営住宅管理運営事業

【 都市整備総務課 】

令和2年度該当ページ:P331

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 住宅・住環境

施策の方針 住環境の整備

【 事業の目的 】

対象 住宅に困窮している市民及び市営住宅入居者

意図 市営住宅の入居者選考を行うとともに、市営住宅建物の修繕等により適正な管理・運営を行うため。

効果 市営住宅入居の公平性及び入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【 事業の内容 】

- ・市営住宅入居者選考委員会の開催など、市営住宅の運営に係る事務を行う。
- ・市営住宅の指定管理者による維持管理を行う。
- ・借上住宅の賃借料の支払いを行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
145,517	20,449		117,475	7,593

<予算内訳>

1節	市営住宅入居者選考委員会委員報酬 5人	104
11節	消耗品費	69
	印刷製本費	18
	市営住宅各種修繕料	3,080
13節	公営住宅管理システム保守点検業務委託料	743
	市営住宅等指定管理料	46,712
	福祉型借上住宅建物不動産鑑定評価業務委託料	275
	市営住宅高所低木等剪定業務委託料	605
	公営住宅管理システム改修業務委託料	385
14節	公営住宅管理システム用機器等賃借料	699
	福祉型借上市営住宅賃借料	90,904
19節	神奈川県公共住宅供給推進協議会負担金	2
	市営住宅管理費等負担金	1,920
22節	過少収納時補填金	1

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費
◎住宅・住環境 ○住環境の整備

住宅政策推進事業

【 都市整備総務課 】

令和2年度該当ページ:P332

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 住宅・住環境
施策の方針 住環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 若年ファミリー層の転入促進と転出抑制、高齢者・障害者等が暮らし続けることができる住宅施策を推進し、安心して住むことができる環境を整える。

効果 人口の年齢構成バランスに配慮した住まいづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 若年ファミリー層転入促進等の施策の推進及び住宅マスタープランに掲げる住宅施策の展開を図る。
- ・ 高齢者、障害者及び子育て世帯の民間賃貸住宅への入居等の居住支援を行う。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
291	130			161

<予算内訳>

13節 居住支援業務委託料 291

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎住宅・住環境 ○住環境の整備

空き家等対策推進事業

【 都市整備総務課 】

令和2年度該当ページ:P333

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 住宅・住環境
施策の方針 住環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 空き家等対策を総合的かつ計画的に実施するため。

効果 適切な管理が行われていない空き家等に関する施策を推進し、市民の生活環境の保全を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民等から寄せられる空き家等に関する相談に対応する。
- ・ 鎌倉市空き家等対策計画に基づき、具体的な施策の構築を図る。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,273				1,273

<予算内訳>

1節 空き家等対策協議会委員報酬 11人	224
11節 消耗品費	66
印刷製本費	323
14節 空き家管理システム使用料	660

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費
◎住宅・住環境 ○住環境の整備

市営住宅集約化事業

【 都市整備総務課 】

※重点事業(事業CD:5-5-1-1)

令和2年度該当ページ:P334

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 住宅・住環境
施策の方針 住環境の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共施設再編計画に基づき、老朽化した市営住宅の集約・建替えを行うため。

効果 市営住宅入居者が安心して住める居住環境を確保する。

【 事業の内容 】

- ・老朽化した市営住宅の集約化を行うため、課題の整理・検討を行う。
- ・PFI等民間活力の活用を前提とした事業者の選定を実施する。

【 事業費 】

(単位:千円)

事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,532	4,177			5,355

<予算内訳>

1節 市営住宅集約化事業事業者選定委員会委員報酬 5人	208
11節 消耗品費	40
13節 市営住宅集約化事業アドバイザー業務委託料	8,228
22節 市営住宅入居者移転補償金	1,056

(款) 45 土木費 (項) 25 住宅費 (目) 5 住宅管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

令和2年度該当ページ:P335

【 対象となる職員 】

都市整備部都市整備総務課(住宅担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<予算内訳>

職員給与費	33,526
・ 2節 給料 一般職	16,058
一般職職員 5人	
・ 3節 職員手当等	11,961
扶養手当	136
地域手当	2,429
通勤手当	181
超過勤務手当	718
期末勤勉手当	7,258
住居手当	1,119
児童手当	120
・ 4節 共済費	5,507
市町村職員共済組合負担金	